

「ヨセフの成熟に歴史を掛けられた。」 創世記 39 章 16～23 節

先週は偉人教育の害をお話ししました。ヤコブを権威ある老人に成熟させたのは、数十年に亘る逃れようのない苦難と苦しみの中で信仰が研ぎ澄まされたからでした。

今日は、ヨセフのことをお話しします。ヨセフは、エジプトの絶対的権威を持つ宰相にまでなった人ですが、これも単なる成功物語と捉えてはいけません。もし、神に祝福と成功を求めるならば、神はその人を試練と絶望の人生を与えるでしょう。その人生の歩みの中で、なおも神を信じ委ねて生きるならば、その人は祝福や成功に勝る平安と喜びの人生をえることができます。

ヨセフは、ヤコブの十一番目の息子でしたが、前述したように、ヤコブにとつては「私の妻は二人の子を産んだ。」(創世記 44・2)というように、特別な正妻の子、世継ぎとして甘やかされて育てられたのです。それで、17歳の時に、「ヨセフは彼ら(兄たち)の悪い噂を彼らの父に告げた。」(37・2)と告げ口をしています。また、「兄さんたちの束が周りに来て、私の束を伏し拝んだのです。」(2)とか、「太陽と月と十一の星が私を伏し拝んでいました。」(6)などという夢を皆に平気で告げています。全く配慮のない、高慢な弟でした。

AIで「配慮が足りない人の特徴」として調べました。

「自己中心的」「他人に無関心」「想像力の欠如」が主な特徴です。周囲の状況や相手の気持ちを読めず、自分の欲求や都合を最優先する傾向があります。挨拶や「ありがとう」「すみません」などの一言が不足しており、悪気なく相手を不快にさせることがあります。

ヨセフは、このように全く配慮をしないで過ごして、兄たちの怒りを招き、「殺してしまおう。」「あいつの夢がどうなるかを見ようではないか。」(2)と憎まれるようになりました。

こういうことを知ると、配慮を身に付けさせようとして躰けようとして、教えようとしていたりするのが日本の考え方です。ただ、皆さん思い返してください。人間は、それぞれが非常に個性的です。例えば、注意欠陥多動性障害ADHDという発達障害の人を変えようとすることは難しく、最近では障害ではなく、個性であると受け留める考え方が起こっています。配慮を身に付けさせようとして、却って劣等感の強い、強迫観念の強い人になってしまう傾向があります。果たして、聖書はどのような立場なのでしょう。私は、日本のキリスト教の考え方が、模範的・理想的な人間を生み出そうとして却って、聖書的でなくしてしまっている気がしています。

ヨセフは、信頼する兄たちから殺されそうになり、隊商に奴隷として売られました。エジプトまでの道程は長く、苦しいものだったでしょう。しかし、神の御手の中で守られ、侍従長の家で買収されました。「彼の主人は、主が彼と共におられ、主が彼のすること全てを成功させてくださるのを見た。」(39・21)。そして家政を全て任せられました。

ところが、主人の妻が誘惑し、それにのらないヨセフは、監獄に入れられました。世の中には性的誘惑は付きもので、多くの人が破滅します。しかし、ヨセフは、監獄でも「主は共におられ、彼に恵みを施し、監獄の長の心に適うようにされた。」(21)。更に、監獄に監禁された献酌官長の夢を当てたけれども、2年間忘れられていました。エジプトの宰相に突然抜擢されたのは30歳でしたから、17歳から13年間艱難の連続でした。

ヨセフは、聖書の中でも抜き出た英雄、信仰者ですが、私が感嘆するのは、ありえないほどの試練艱難の中で、信仰を通し、罪を犯さず、人格が全く変わっていつて成長したことです。それを選びとして、神の主権だけに起因させるのは、聖書的ではありません。

私たちが理解しているのは、神はどの時代においても同時であり偏在であるので、ヨセフを見ながら必要な助けを随時施し、その上で選びをしておられるということです。ヨセフが、エジプトの指導者となり、イスラエル民族をエジプトにおいて繁栄させる。そして十分な文化と教養を与えるということは、その後のイスラエル民族の成長と歴史的意義において必要なことでした。つまり、ヨセフが思慮深く、配慮に富んだ人にならなければ、神の偉大な計画は進まないのです。神は、ヨセフの成長に、歴史を掛けられたのです。

ヨセフは「神が私をあなたがたより先にお遣わしになったのは、．．．大いなる救いによって、あなた方を生き延びさせるためだったのです。」(45・2)。「あなたがたは私に悪を謀りましたが、神はそれを、良いことのための計らいとしてくださいました。」(50・20)と、歴史と世界と人の心をも支配し、見守っておられる神を論じました。

「主はその御目をもって全地を隔々まで見渡し、その心がご自分と全く一つになっている人々に御力を現してくださいます。あなたは、このことについて愚かなことをしました。」(Ⅱ歴代 16・9)。

1. 信仰に生きるキリストの弟子の養成

主の弟子は状況に左右されず聖霊に聞き従い、神を信じ人を信じて人々の救いと解放をもたらす。十字架に死んで神と共に生きるとは、自分と人々の罪からくる咎を覚悟し信仰と希望と愛を持って福音の祝福の中に生きることである。キリストの弟子の養成こそ教会の使命である。

2. 真理と祈りと讃美に満ちた信仰生活の指導

聖書の教え、真理は人を自由にする。祈りは問題や悩みを解決し、神の御心を確認する。讃美は癒しと喜びと力を与える。教会はそれらを教え指導し、互いの交わりの中で模範を造り出していく。

3. キリストを頭として愛によって結び合わされた共同体の形成

教会には多種多様な人々が神によってこの世から召し出されてくる。この信者を整え、神への奉仕という使命を果たすように導くには、キリストの弟子として十字架を負い主に従う指導者層が確立されなければならない。整えられ愛し合い一致した教会こそ神の栄光が現され成長する。

4. 隣人に対する愛に基づいた執り成しと伝道の実践

神を愛する人は人をも愛し、行いを伴う信仰を持つ。真理を知らず罪と咎によって苦しんでいる人々を愛し、執り成し、福音を伝えることによってこそキリストは成長し、祝福される。

5. 地域と社会に貢献する魅力的な教会員の歩みと家族形成

教会と教会員の活動・事業・啓発運動を展開し、社会に影響を与えながら、同時に愛し合う家族を形成し、接する人々に福音を現していくことが、日本のリバイバルに必要であると私たちは信じる。

今週の聖書

創 39:16 彼女は、ヨセフの主人が家に帰って来るまで、その上着を自分のそばに置いておいた。

39:17 彼女は主人に、このように告げた。「あなたが私たちのところに連れて来た、あのヘブル人の奴隷は、私にいたずらをしようとして私のところに入って来ました。

39:18 私が声をあげて叫んだので、あの男は私のそばに上着を残して、外へ逃げました。」

39:19 彼の主人は、「あなたの奴隷がこのようなことを私にしました」と告げた妻のことばを聞いて、怒りに燃えた。

39:20 ヨセフの主人は彼を捕らえ、王の囚人が監禁されている監獄に彼を入れた。こうして彼は監獄に置かれた。

39:21 しかし、【主】はヨセフとともにおられ、彼に恵みを施し、監獄の長の心にかなうようにされた。

39:22 監獄の長は、その監獄にいるすべての囚人をヨセフの手に委ねた。ヨセフは、そこで行われるすべてのことを管理するようになった。

39:23 監獄の長は、ヨセフの手に委ねたことには何も干渉しなかった。それは、【主】が彼とともにおられ、彼が何をして、【主】がそれを成功させてくださったからである。

Gen 39:16 So she kept his garment with her until his master came home.

39:17 Then she spoke to him with words like these, saying, "The Hebrew servant whom you brought to us came in to me to mock me;

39:18 "so it happened, as I lifted my voice and cried out, that he left his garment with me and fled outside."

39:19 So it was, when his master heard the words which his wife spoke to him, saying, "Your servant did to me after this manner," that his anger was aroused.

39:20 Then Joseph's master took him and put him into the prison, a place where the king's prisoners were confined. And he was there in the prison.

39:21 But the Lord was with Joseph and showed him mercy, and He gave him favor in the sight of the keeper of the prison.

39:22 And the keeper of the prison committed to Joseph's hand all the prisoners who were in the prison; whatever they did there, it was his doing.

39:23 The keeper of the prison did not look into anything that was under Joseph's authority, because the Lord was with him; and whatever he did, the Lord made it prosper.